

きょううぎかい

～相模原市障害者自立支援協議会通信～

相模原市障害者自立支援協議会
令和4年度 第1号
(令和4年9月発行)

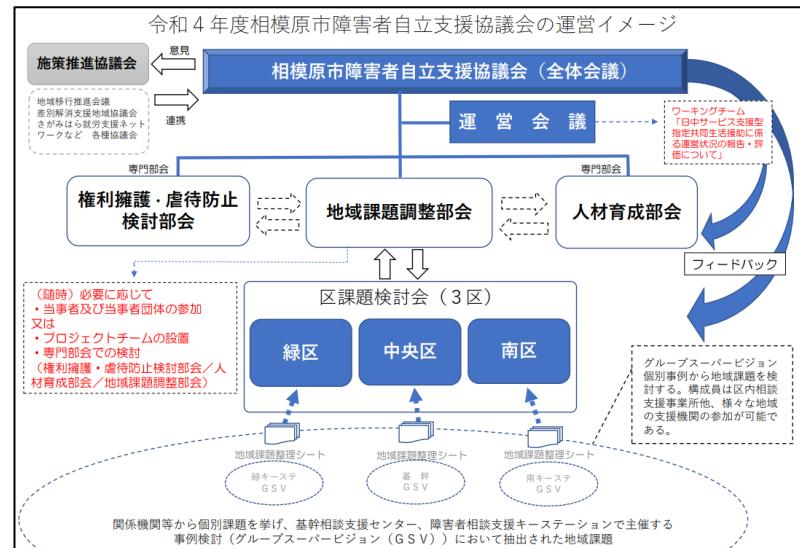
今年度も早いもので5か月が経過いたしました。新型コロナウイルス感染症につきましては、未だに終息しておりませんが、この間も相模原市自立支援協議会は歩みを止めることなく、ウェブ会議等を活用しながら協議を重ねております。「きょううぎかい」では、現在の相模原市障害者自立支援協議会の活動をお伝えいたします!!

全体会議

第1回全体会議については、7月1日にウェブ会議として開催され、令和4年度の運営体制について、令和4年度の重点目標について、各部会の活動について、南区課題検討会の今後の活動について、ウィズコロナのこれまでとこれからについて協議が行われました。令和4年度の重点目標につきましては「相談支援体制の更なる充実を図る」、「協議会における成果物の普及啓発に取組む」という2つが定められました。



▲第1回全体会議はウェブ会議として開催



▲昨年度に引き続き3つの専門部会と3つの区課題検討会を組織

また、本会議において南区課題検討会の今後の活動について承認されたため、コンビニエンスストアとの連携方法を検討している南区課題検討会が相模原市障害者自立支援協議会の名称を用いて、コンビニエンスストアに連携を申出することも可能となりました。さらに、現在までに様々な成果を上げてきた相模原市障害者自立支援協議会の活動について、社会に認知してもらう手段として、協議会のパンフレット等を作成する方向が示されたため、今後地域課題調整部会を中心として検討を行ってまいります。

**教えて!!
「障害者自立支援協議会」
とは何ですか?**

相模原市障害者自立支援協議会は、障害者総合支援法の規定により、関係機関や障害当事者等及びその家族並びに障害者等の福祉、医療、教育又は雇用に関する人等が連携することで、地域の障害者等への支援体制に関する課題について情報共有を行い、地域の実情に応じた体制について協議や整備を図ることを目的として相模原市が設置しました。つまり、「障害のある人も暮らしやすい地域を目指して、関係機関等が話し合い、実現に結びつける場」です。現在までの活動については、事務局を担当する社会福祉法人相模原市社会福祉事業団のホームページ (<http://www.sagamihara-shafuku.or.jp/>) に掲載されていますので、是非ご覧ください。



▲QRコードはこちら

権利擁護・虐待防止検討部会

第1回権利擁護・虐待防止検討部会については、7月11日に対面会議として開催されました。主に今年度の活動について協議が行われており、その結



▲感染症対策を行い対面で実施

果、「市民向けの取組み」と「虐待防止委員会に関する取組み」という2つの方向性が示されワーキングを組織することとなりました。

人材育成部会

第1回人材育成部会については、7月29日に対面会議として開催されました。相模原市内の相談支援体制の現状について協議が行われており、部会員より様々な意見が出されました。次回は、これらの意見を踏まえて、具体的な取組み方法について、検討していくこととなりました。



中央区課題検討会

中央区課題検討会では、中央区のグループスーパービジョンから抽出された、「困り事を共有する場や機会の設定が必要ではないか」という課題に取組んでいます。相談支援専門員が抱えている困り事を明らかにするためにアンケート調査を実施予定となっており、下半期に実施できるよう準備を進めています。



【あとがき】

今年度も相模原市障害者自立支援協議会は、地域の課題に取組み、障害のある人も暮らしやすい地域づくりを目指して活動してまいります。今後とも協議会の活動につきまして、ご理解ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



発行 相模原市障害者自立支援協議会事務局
〒252-0223 相模原市中央区松が丘1-23-1
電話 042-758-2121 (音声ガイダンス後③)

地域課題調整部会

第1回地域課題調整部会については、8月9日に対面会議として開催されました。「中央障害者相談支援キーステーション設置検討ワーキング」や協議会パンフレット等の作成について協議を行いました。また、「連携」や「つながり」をキーワードとして、支援についての意見交換を実施しました。

▼官民協働で地域の課題を検討



緑区課題検討会

第1回緑区課題検討会については、6月28日にウェブ会議と対面会議を組合せて開催されました。継続議事となっている、「地域包括ケア支援システムの活用」については、担当委員より現在行政内で検討中との報告がありました。システムの活用については、行政の決定を待つ必要が生じたため、今年度の緑区課題検討会としては、緑区のグループスーパービジョンから抽出された「学校と福祉の連携」に取組むこととなりました。

南区課題検討会

南区課題検討会では、成果物である事例集「ふくしんとポコスン」の活用について、継続して検討を行っています。その中で、あるコンビニエンスストアが障害福祉事業所に囲まれていることが分かったため、「ご近所プロジェクト」というワーキングを組織しコンビニエンスストアとの連携について協議しています。また、学校との連携についても検討することとなり、今後学校関係者の情報交換等を設定する方向となりました。

色々な関係機関と連携できると障害がある方も生活しやすくなるかな?

